

第1部 論文集
資料都道府県別のがん死亡
および危険因子の統計

Prefectural data of cancer mortality and risk factors

片野田 耕太、堀芽久美、松田 智大、柴田 亜希子、西本 寛

国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部

要 旨

【目的】 都道府県別のがん死亡統計は、毎年人口動態統計で公表され、国立がん研究センターがん対策情報センターで年齢調整死亡率としてもデータ提供が行われている。しかしながら、単年の集計では値が不安定であり、特に人口が少ない県では順序の入れ替わりの解釈が難しい。本資料では、直近15年間の5年平均の年齢調整死亡率を算出し、この間の都道府県間の死亡率順序の変遷を明確にすることを目的とした。さらに、主要ながんの予防危険因子についても、都道府県別の統計資料をまとめた。

【方法】 国立がん研究センターがん対策情報センターのウェブサイト「グラフデータベース」により、都道府県別・男女別・がん種別の75歳未満の年齢調整がん死亡率（以下、単に死亡率）について、直近の15年間の5年平均値（第1期1999～2003年、第2期2004～2008年、および第3期2009～2013年）を得た。予防危険因子については、国民健康・栄養調査、研究班報告書、および人口動態統計から都道府県別または地域ブロック別の値を得た。

【結果】 男女計のがん死亡率は、第1期では大阪府、青森県、福岡県、佐賀県、和歌山県の順に高く、第2期でも同じ5府県が上位5位を占めていたが、第3期では青森県、北海道、秋田県、大阪府、鳥取県の順となり、5府県中3県が入れ替わっていた。2006～2010年平均の男性喫煙率は、青森県、和歌山県、鳥取県、北海道、山梨県の順に高かった。地域ブロック別の食塩摂取量（2006～2010年）は東北、甲信、北関東で多く、C型肝炎ウィルス感染率（2005年）は九州、四国で高かった。直近の5年間でがん死亡率が上位に入った県は、複数のがん種で死亡率の上位5県に入る傾向があった。また、がん死亡率の上位県の多くは、がんの予防危険因子の都道府県順位でもリスクが高い方の上位に入る傾向があった。

【結論】 がんの死亡率および予防危険因子の統計情報を、各都道府県の問題抽出や優先順位づけに活用し、有効ながん対策の立案と実行を進めることが求められる。

1. はじめに

都道府県別（以下、都道府県は単に県と記す）の死亡統計は、毎年人口動態統計で公表され、国立がん研究センターがん対策情報センターで年齢調整死亡率としてもデータ提供が行われている。しかしながら、単年の集計では値が不安定であり、特に人口が少ない県では順序の入れ替わりの解釈が難しいという課題がある。2014年、国立がん研究センターがん対策情報センターのウェブサイト「グラフデータベース」(http://gdb.ganjoho.jp/graph_db/index?lang=ja) がリニューアルされ、5年平均の死亡統計の提供が開始された。本資料では、直近15年間の5年平均の年齢調整死亡率の推移を算出し、この間の都道府県間の死亡率順序の変遷を明確にすることを目的とした。さらに、主要ながんの予防危険因子についても、県別の統計資料をまとめた。

2. 方法

(1) 県別がん死亡データ

国立がん研究センターがん対策情報センターのウェブサイト「グラフデータベース」により¹⁾、県別・男女別・がん種別の75歳未満年齢調整死亡率（以下、単に死亡率）を抽出した。死亡率の年次は、直近15年間第1期1999～2003年、第2期2004～2008年、および第3期2009～2013年に

分け、各期の5年平均の死亡率を得た。がん種は全がん、胃がん、大腸がん、肝がん、肺がん、女性乳がん、および子宮がんとした。

(2) 県別がん危険因子データ

予防危険因子については、2010年国民健康・栄養調査から成人の喫煙率、食塩摂取量、野菜摂取量、飲酒習慣者の割合、および肥満の割合を得た（2006～2010年、喫煙率、飲酒習慣者、および肥満の割合は男性のみ²⁾）。女性の成人喫煙率については、2007年国民生活基礎調査から得た。合計特殊出生率は人口動態統計から得た（2000年）。地域ブロック別のB型・C型肝炎ウイルス感染率は、厚生労働科学研究費補助金「肝炎ウイルス感染状況・長期経過と予後調査及び治療導入対策に関する研究」平成22年度報告書より得た³⁾。地域ブロックは、北海道1道、東北7県、関東7都県、北陸東海8県、近畿7府県、中国5県、四国4県、および九州8県に分けられていた（2002～2006年度）。データの年次は2000年までで入手可能な最も古いものを用いた（ただし、女性喫煙率は男性の年次に近い年とした）。

3. 結果

(1) 県別がん死亡データ

表1-1 および1-2に、全がんのそれぞれ男女計および男女別の県別死亡率を示す。男女計のがん死亡率は、第1期では大阪府、青森県、福岡県、佐賀県、和歌山県の順に

高く、第2期でも同じ5県が上位5位を占めていたが、第3期では青森県、北海道、秋田県、大阪府、鳥取県の順となり、5県中3県が入れ替わっていた。

同様に、下位5県では第1期は長野県、福井県、沖縄県、熊本県、山梨県の順に低く、第2期および第3期は長野県、福井県、熊本県の順位が変わらず、沖縄県および山梨県が滋賀県および岡山県と入れ替わっていた（第3期は岡山県の代わりに山梨県が再び下位5県に入った）。沖縄県は第1期45位、第2期41位、第3期37位と徐々に順位が上がっていた。

表2～6にがん種別の男女別県別死亡率を示す。第3期における死亡率の上位5県は高い順に、

男性胃がん：

秋田、青森、山形、鳥取、新潟

女性胃がん：

秋田、岐阜、和歌山、青森、福島

男性大腸がん：

青森、沖縄、秋田、岩手、栃木

女性大腸がん：

青森、長崎、北海道、京都、和歌山

男性肝がん：

佐賀、愛媛、福岡、広島、鳥取

女性肝がん：

佐賀、福岡、広島、熊本、愛媛

男性肺がん：

青森、北海道、鳥取、和歌山、大阪

女性肺がん：

北海道、大阪、和歌山、京都、東京
女性乳がん：

東京、神奈川、北海道、佐賀、青森
子宮がん：

沖縄、宮崎、青森、茨城、佐賀
であった。

第3期における死亡率の下位5県は低い順に、

男性胃がん：

沖縄、熊本、長野、鹿児島、山梨

女性胃がん：

沖縄、熊本、長野、大分、鹿児島

男性大腸がん：

滋賀、香川、奈良、岡山、長野

女性大腸がん：

大分、香川、愛媛、徳島、岡山

男性肝がん：

新潟、長野、山形、宮城、秋田

女性肝がん：

新潟、山形、秋田、長野、三重

男性肺がん：

長野、山梨、沖縄、熊本、富山

女性肺がん：

山形、長野、富山、沖縄、島根

女性乳がん：

福井、島根、香川、徳島、三重

子宮がん：

滋賀、新潟、岡山、富山、島根
であった。

(2) 県別がん危険因子データ

表7-1～7-3に県別の予防危険因子の統

計を示す。それぞれの上位5県は、

男性喫煙率：

青森、和歌山、鳥取、北海道、山梨
(高い順)

女性喫煙率：

北海道、東京、青森・神奈川(同値)、
埼玉(高い順)

男性食塩摂取量：

山梨、青森、福島、福井、山形(高い順)

女性食塩摂取量：

山梨、福島、茨城、鳥取、青森(高い順)

男性野菜摂取量：

徳島、香川、沖縄、佐賀、北海道
(少ない順)

女性野菜摂取量：

香川、徳島、和歌山県、沖縄、佐賀
(少ない順)

男性飲酒習慣者：

青森、鳥取、島根、秋田、岩手(高い順)

男性肥満の割合：

鹿児島・沖縄(同値) 大分、栃木、
福島(高い順)

合計特殊出生率：

東京、北海道、神奈川・京都(同値)、
奈良(低い順)

であった。

それぞれの下位5県は、

男性喫煙率：

福井、群馬、熊本、長野、岐阜(低い順)

女性喫煙率：

島根、鹿児島、福井、鳥取、長野(低い順)

男性食塩摂取量：

沖縄、佐賀、香川、大分、大阪(低い順)

女性食塩摂取量：

鹿児島、徳島、福岡、大阪、長崎(低い順)

男性野菜摂取量：

長野、新潟、山形、福島、福井(多い順)

女性野菜摂取量：

長野、山梨、福井、山形、新潟(多い順)

男性飲酒習慣者：

三重、静岡、徳島、鹿児島・沖縄
(同値)(低い順)

男性肥満の割合：

山口、福井、滋賀、鳥取、静岡(低い順)

合計特殊出生率： 沖縄、佐賀、福島・
島根(同値)、山形・鳥取・宮崎(同値)
(高い順)

であった。

表8に地域ブロック別のC型、B型肝炎ウイルス感染率を示す。C型肝炎ウイルス感染率は四国・九州地域で高く、B型肝炎ウイルスは北海道および九州地域で高かった。

4. 考察

1990年代後半から2010年代にかけて、がん死亡率が高い県は肝がんの多発地域からそれ以外の地域へと変遷しつつある。直近の5年間でがん死亡率が上位に入った県は、大阪府を除いて複数のがん種で死亡率の上位5県に入っていた。また、がん死亡率の上位県の多くは、がんの予防危険因子の県順位でもリスクが高い方の上位に入る

傾向があった⁴⁾。例えば青森県は、喫煙率（男女とも）、食塩摂取量（男女とも）、および飲酒習慣者割合（男性）で、北海道は、喫煙率（男女とも）、野菜摂取量（男性）、および合計特殊出生率で、鳥取県は、喫煙率（男性）、食塩摂取量（女性）、および飲酒習慣者（男性）で上位5県に入っていた。

同様に、直近の5年間でがん死亡率が下位に入った県のうち、長野県、熊本県、および山梨県は複数のがん種で死亡率の上位5県に入っていた。また、がん死亡率の下位県の多くは、がんの予防危険因子の県順位でもリスクが低い方の上位に入る傾向があった。例えば長野県は、喫煙率（男女とも）および野菜摂取量（男女とも）で、福井県は、喫煙率（男女とも）、野菜摂取量（男女とも）、および肥満割合（男性）で、沖縄県は食塩摂取量（男性）、飲酒習慣者割合（男性）、および合計特殊出生率で下位（リスクが低い方）5県に入っていた。

がんの死亡率と予防危険因子の地理的な関連が直ちに因果関係や対策の効果を示すものではないが、がんの死亡率と予防危険因子の統計情報を組み合わせることで、がん対策の課題設定や優先順位づけの有用な資料となりうる。

本資料では、がんの一次予防に関わる統計情報のみを収集した。がんの死亡率と一次予防に関わる要因の地理的分布とが類似していたことは、二次予防の地理的差異が一次予防に比べて小さいことを示唆する。大腸がんおよび乳がんは、単一の予防危険

因子の寄与が小さい、あるいは予防危険因子の変容可能性が低い、二次予防対策による死亡率の減少可能性が高い。これらのがん種の死亡率が高い県では、二次予防対策に重点を置くことが重要である。

がんの死亡率および予防危険因子の統計情報を、各県の問題抽出や優先順位づけに活用し、有効ながん対策の立案と実行を進めることが求められる。

表 1-1. 都道府県別 75 歳未満年齢調整死亡率（5 年平均）の推移： 全がん（男女計）

都道府県	男女計					
	第1期 (1999～ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004～ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009～ 2013年)	順位 (高い順)
全国	99.7	—	90.6	—	82.6	—
北海道	102.1	11	95.6	8	90.8	2
青森県	108.3	2	104.4	1	98.7	1
岩手県	95.2	33	86.3	30	84.4	13
宮城県	95.5	29	89.1	24	81.0	25
秋田県	104.6	7	94.7	9	90.1	3
山形県	95.2	32	85.5	35	80.4	27
福島県	96.9	24	89.4	22	82.8	18
茨城県	99.7	16	92.0	13	83.2	15
栃木県	99.2	19	91.0	17	83.2	14
群馬県	93.4	37	86.0	33	80.3	28
埼玉県	99.9	14	91.3	14	82.7	19
千葉県	98.6	20	89.5	21	80.1	29
東京都	102.7	10	92.1	12	83.0	16
神奈川県	99.4	18	89.6	18	81.7	22
新潟県	97.1	23	91.1	16	81.3	23
富山県	93.8	36	86.1	31	78.7	35
石川県	96.5	26	86.1	31	79.0	33
福井県	87.9	46	81.2	46	73.3	46
山梨県	91.8	43	84.9	37	75.3	43
長野県	81.0	47	74.8	47	68.5	47
岐阜県	95.4	31	85.6	34	79.3	32
静岡県	93.8	35	84.9	38	78.8	34
愛知県	98.4	21	89.5	20	81.3	24
三重県	92.3	41	82.6	42	75.9	41
滋賀県	93.1	38	81.9	43	73.8	45
京都府	100.0	13	89.2	23	82.3	21
大阪府	113.0	1	99.8	2	89.7	4
兵庫県	105.2	6	93.6	10	84.4	12
奈良県	99.4	17	89.6	19	79.4	31
和歌山県	105.4	5	97.9	4	88.9	7
鳥取県	103.8	9	97.2	6	89.5	5
島根県	96.0	27	91.2	15	80.1	30
岡山県	92.6	40	81.2	45	76.0	40
広島県	99.8	15	88.8	25	78.4	36
山口県	101.1	12	92.8	11	85.4	11
徳島県	96.5	25	87.7	27	78.1	38
香川県	92.8	39	83.5	40	75.7	42
愛媛県	98.0	22	87.0	29	82.4	20
高知県	95.4	30	88.4	26	86.3	10
福岡県	108.1	3	97.5	5	87.2	9
佐賀県	105.8	4	98.9	3	89.0	6
長崎県	104.4	8	96.0	7	88.1	8
熊本県	89.0	44	81.6	44	75.1	44
大分県	92.3	42	84.2	39	76.4	39
宮崎県	94.1	34	85.0	36	80.8	26
鹿児島県	95.8	28	87.0	28	82.9	17
沖縄県	88.0	45	82.8	41	78.1	37

表 1-2. 都道府県別 75 歳未満年齢調整死亡率（5 年平均）の推移： 全がん（男女別）

都道府県	男性						女性					
	第1期 (1999~ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004~ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009~ 2013年)	順位 (高い順)	第1期 (1999~ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004~ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009~ 2013年)	順位 (高い順)
全国	134.0	—	119.3	—	106.6	—	69.1	—	64.6	—	60.8	—
北海道	136.9	13	127.6	9	118.7	3	71.7	6	68.5	5	67.5	2
青森県	152.3	2	144.7	1	132.9	1	72.1	5	71.3	1	70.3	1
岩手県	129.9	27	115.8	29	112.4	11	66.0	27	61.7	26	60.0	24
宮城県	128.7	32	116.7	25	104.6	25	66.6	24	64.7	16	59.4	27
秋田県	148.4	4	130.0	7	120.6	2	68.8	18	65.8	12	64.0	6
山形県	130.8	25	113.6	33	104.7	24	65.0	34	60.9	35	58.1	32
福島県	131.1	24	117.8	22	107.2	16	67.7	23	64.2	19	59.8	26
茨城県	132.7	21	120.0	16	105.2	23	68.6	19	64.8	15	61.6	16
栃木県	132.1	23	118.0	21	105.7	20	69.4	15	66.1	10	61.9	13
群馬県	124.0	40	111.7	37	101.1	36	65.6	29	62.6	23	61.0	19
埼玉県	130.1	26	116.4	26	103.9	26	70.2	13	66.3	9	62.3	11
千葉県	129.9	29	116.2	27	101.3	35	68.2	20	63.7	21	59.9	25
東京都	135.1	16	118.8	19	105.7	19	73.8	2	67.8	7	62.5	10
神奈川県	129.9	28	114.6	31	103.1	29	70.4	12	65.8	13	61.7	15
新潟県	135.2	15	122.2	13	107.2	17	63.4	40	63.3	22	57.4	34
富山県	128.7	31	114.8	30	102.0	32	64.1	36	61.5	28	57.6	33
石川県	129.9	30	113.3	34	101.4	34	67.8	22	62.6	24	58.3	31
福井県	116.1	46	105.8	46	94.6	45	63.0	43	59.6	40	53.7	46
山梨県	125.2	38	113.7	32	97.8	43	61.1	46	59.1	42	54.6	43
長野県	104.9	47	95.2	47	85.0	47	59.7	47	56.2	46	53.3	47
岐阜県	123.4	42	111.0	38	98.9	41	70.2	14	62.6	25	61.4	18
静岡県	126.6	36	110.4	39	99.0	39	63.9	37	61.5	27	60.1	23
愛知県	128.0	35	116.0	28	103.6	27	70.5	10	64.2	18	60.2	21
三重県	121.4	43	109.2	42	99.0	40	65.8	28	57.9	44	54.4	44
滋賀県	123.4	41	107.8	45	93.7	46	64.8	35	57.5	45	54.9	40
京都府	133.2	19	117.6	23	105.5	22	70.6	9	64.0	20	61.5	17
大阪府	153.4	1	132.7	5	117.3	7	76.0	1	69.6	4	64.6	5
兵庫県	143.3	9	125.6	12	111.3	13	71.2	8	64.8	14	60.2	22
奈良県	134.7	17	120.3	15	102.4	31	67.8	21	61.5	29	58.8	28
和歌山県	145.8	5	133.3	3	118.6	5	70.4	11	67.2	8	62.7	9
鳥取県	143.6	8	133.0	4	118.7	3	69.0	16	66.0	11	63.1	8
島根県	135.4	14	125.8	11	105.6	21	63.1	42	60.8	36	56.2	37
岡山県	128.0	34	109.4	41	100.1	37	61.5	45	55.8	47	54.1	45
広島県	138.1	11	119.6	17	103.6	28	66.2	25	61.2	31	55.4	39
山口県	139.9	10	126.5	10	112.3	12	68.8	17	64.4	17	62.1	12
徳島県	133.5	18	118.1	20	102.7	30	65.3	31	61.1	32	55.5	38
香川県	126.2	37	109.7	40	98.4	42	63.8	39	60.6	37	54.8	41
愛媛県	137.1	12	117.1	24	109.6	14	65.3	32	61.1	34	58.6	29
高知県	132.8	20	120.4	14	114.0	10	63.8	38	61.4	30	61.8	14
福岡県	150.1	3	130.8	6	115.3	8	73.5	3	69.8	3	63.2	7
佐賀県	145.6	6	133.7	2	117.6	6	72.3	4	69.9	2	64.6	4
長崎県	144.8	7	129.2	8	114.7	9	71.3	7	68.0	6	65.3	3
熊本県	120.2	44	107.8	44	96.2	44	63.2	41	60.0	39	56.8	36
大分県	124.1	39	112.1	36	101.7	33	66.0	26	60.5	38	54.6	42
宮崎県	128.6	33	113.0	35	106.3	18	65.4	30	61.1	33	58.3	30
鹿児島県	132.5	22	119.2	18	108.3	15	65.2	33	59.2	41	60.2	20
沖縄県	117.1	45	108.0	43	99.5	38	62.2	44	59.0	43	57.2	35

表2. 都道府県別 75 歳未満年齢調整死亡率（5年平均）の推移： 胃がん（男女別）

都道府県	男性						女性					
	第1期 (1999~ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004~ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009~ 2013年)	順位 (高い順)	第1期 (1999~ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004~ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009~ 2013年)	順位 (高い順)
全国	23.5	—	19.5	—	16.2	—	9.3	—	7.6	—	6.1	—
北海道	21.1	37	18.4	34	16.4	24	8.2	41	7.1	35	6.1	28
青森県	27.5	6	23.7	3	20.5	2	9.6	21	8.3	11	7.4	4
岩手県	23.1	27	18.0	36	16.8	17	8.8	35	6.4	42	5.8	36
宮城県	22.5	31	19.3	27	16.6	20	8.8	36	6.8	39	5.8	37
秋田県	33.7	1	27.3	1	24.1	1	11.6	1	10.0	1	8.0	1
山形県	27.8	3	23.4	4	20.3	3	10.1	10	8.6	7	6.4	20
福島県	25.2	12	21.9	8	17.9	10	9.7	16	7.7	22	7.1	5
茨城県	25.6	9	21.6	11	17.5	13	10.5	5	7.6	24	6.7	12
栃木県	27.7	5	21.8	9	18.0	8	10.6	4	8.4	10	6.6	14
群馬県	24.1	17	20.3	15	15.5	31	9.3	28	8.0	20	6.2	27
埼玉県	24.6	15	20.2	19	16.7	19	9.9	14	8.1	15	6.3	21
千葉県	24.1	18	19.5	24	16.0	27	9.4	25	7.6	23	6.0	31
東京都	23.3	25	18.8	33	15.2	33	9.0	33	7.3	34	5.6	39
神奈川県	23.1	26	18.1	35	15.4	32	8.9	34	7.4	28	5.6	41
新潟県	29.5	2	24.0	2	19.2	5	9.4	24	9.3	2	6.8	11
富山県	27.8	4	23.3	5	17.5	12	9.5	23	9.1	3	6.5	19
石川県	25.4	10	20.2	18	15.8	30	9.4	26	8.1	13	6.5	16
福井県	20.3	40	16.9	41	15.1	34	9.5	22	6.8	40	5.6	38
山梨県	19.9	42	17.0	40	12.8	43	8.1	42	5.8	46	6.1	29
長野県	18.5	44	14.6	44	12.1	45	7.3	45	5.8	45	4.6	45
岐阜県	23.8	21	20.2	17	16.6	21	11.1	2	8.1	17	7.8	2
静岡県	20.5	39	17.1	39	13.5	41	8.5	40	7.0	36	5.8	34
愛知県	23.5	24	20.2	16	16.3	26	10.4	6	8.0	18	6.5	18
三重県	22.0	35	18.9	32	15.0	36	10.2	9	7.5	26	5.9	33
滋賀県	22.4	33	19.1	30	14.7	39	9.7	18	7.5	25	6.3	24
京都府	23.0	28	19.2	28	16.4	25	9.7	17	7.4	30	6.3	25
大阪府	26.1	8	21.7	10	18.5	7	10.0	13	8.3	12	6.9	10
兵庫県	24.7	14	20.5	13	16.7	18	10.1	11	7.5	27	6.5	17
奈良県	24.8	13	22.2	7	17.6	11	10.3	7	7.7	21	6.6	15
和歌山県	24.6	16	21.3	12	18.9	6	9.9	15	9.0	4	7.5	3
鳥取県	27.1	7	22.4	6	19.3	4	10.9	3	8.7	5	7.0	9
島根県	23.6	23	19.3	26	15.9	29	10.2	8	6.9	37	6.6	13
岡山県	21.3	36	17.4	38	15.0	35	9.6	20	7.4	32	6.0	30
広島県	22.2	34	19.1	29	14.9	37	9.1	31	7.4	31	6.0	32
山口県	23.7	22	20.4	14	17.4	14	10.0	12	8.1	16	7.0	7
徳島県	23.0	29	18.9	31	14.8	38	8.8	37	8.4	9	5.8	34
香川県	24.1	19	19.8	21	16.5	23	9.2	30	8.7	6	6.3	23
愛媛県	24.0	20	20.0	20	17.4	15	9.6	19	8.4	8	7.0	8
高知県	22.9	30	19.3	25	17.9	9	9.3	29	8.1	14	6.3	21
福岡県	22.5	31	19.5	23	15.9	28	9.1	32	7.3	33	5.6	40
佐賀県	25.3	11	19.8	22	16.8	16	9.4	27	7.4	29	7.1	6
長崎県	21.0	38	17.8	37	16.5	22	8.7	38	8.0	19	6.2	26
熊本県	15.7	46	12.8	46	10.1	46	7.1	46	5.9	44	4.6	46
大分県	18.8	43	15.8	42	13.0	42	7.8	43	6.5	41	4.7	44
宮崎県	20.2	41	15.5	43	14.4	40	8.5	39	6.8	38	5.3	42
鹿児島県	15.9	45	13.7	45	12.7	44	7.5	44	6.2	43	5.3	43
沖縄県	12.6	47	10.9	47	8.8	47	5.2	47	4.0	47	3.4	47

表3. 都道府県別75歳未満年齢調整死亡率（5年平均）の推移：大腸がん（男女別）

都道府県	男性						女性					
	第1期 (1999～ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004～ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009～ 2013年)	順位 (高い順)	第1期 (1999～ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004～ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009～ 2013年)	順位 (高い順)
全国	15.4	—	14.3	—	13.4	—	8.7	—	8.0	—	7.6	—
北海道	16.2	7	15.0	11	13.9	12	9.2	12	8.5	13	8.3	3
青森県	19.5	1	18.9	1	18.5	1	10.1	1	9.6	1	9.1	1
岩手県	17.4	2	15.6	4	14.8	4	8.9	14	8.5	10	7.6	21
宮城県	15.2	23	13.6	29	12.4	31	8.8	17	8.8	5	7.6	22
秋田県	17.2	3	15.9	3	16.4	3	9.3	8	8.8	6	8.1	7
山形県	14.2	32	13.1	31	12.8	27	9.5	6	7.0	38	6.9	31
福島県	16.0	13	15.4	7	14.0	10	8.5	21	7.7	30	8.2	6
茨城県	15.0	26	14.2	20	13.7	16	8.0	34	7.9	27	7.7	19
栃木県	15.1	24	14.6	14	14.7	5	8.5	22	8.3	17	7.7	18
群馬県	14.1	33	15.3	8	14.4	7	8.0	33	7.9	26	7.9	11
埼玉県	16.2	9	15.1	9	13.6	17	8.6	19	8.4	15	7.8	15
千葉県	15.8	15	14.1	24	13.5	21	8.5	23	7.7	28	7.5	24
東京都	17.0	4	15.5	5	14.3	8	9.5	4	8.5	11	7.7	17
神奈川県	16.1	10	15.0	12	14.0	11	9.3	9	8.7	7	7.9	12
新潟県	15.2	22	14.4	17	12.9	26	8.4	25	8.3	19	7.2	28
富山県	14.6	29	13.4	30	12.4	33	9.3	9	8.4	16	7.4	25
石川県	16.7	5	12.7	37	11.7	39	8.1	30	7.7	29	6.9	32
福井県	13.6	39	11.8	42	11.5	41	7.9	35	8.0	24	6.7	37
山梨県	13.3	43	13.7	28	12.6	29	6.9	46	7.0	39	6.6	39
長野県	13.3	42	12.7	35	11.3	43	7.6	40	7.2	35	6.7	38
岐阜県	15.3	21	14.3	19	12.2	34	9.6	2	8.1	21	8.1	8
静岡県	14.2	31	13.0	33	13.0	25	8.1	29	7.1	37	7.3	26
愛知県	15.4	20	14.4	15	13.3	23	9.6	3	8.6	8	7.8	16
三重県	13.7	37	13.1	32	11.9	38	8.3	26	7.4	33	7.5	23
滋賀県	14.1	34	12.8	34	10.4	47	8.1	31	6.5	44	6.8	35
京都府	15.6	17	14.1	23	13.5	20	9.3	11	7.9	25	8.2	4
大阪府	16.2	6	15.1	10	14.0	9	9.5	5	8.2	20	7.8	14
兵庫県	15.0	25	14.0	26	12.7	28	8.8	16	8.0	22	7.6	20
奈良県	12.9	44	12.2	40	11.2	45	7.9	36	7.6	31	6.9	34
和歌山県	16.0	12	14.2	22	13.1	24	9.3	7	9.2	3	8.2	5
鳥取県	15.9	14	15.5	6	13.8	14	9.1	13	9.2	2	7.9	10
島根県	16.2	8	14.2	21	12.5	30	8.6	18	8.6	9	7.1	30
岡山県	13.4	41	11.4	44	11.2	44	7.0	45	6.7	41	6.4	43
広島県	14.3	30	12.7	36	12.0	37	8.0	32	7.4	34	6.8	36
山口県	16.1	11	14.4	18	14.5	6	8.3	27	8.3	18	7.9	13
徳島県	13.8	35	12.3	39	12.4	32	7.3	41	6.7	42	6.4	44
香川県	11.6	47	11.4	45	10.6	46	7.2	43	6.3	46	6.4	46
愛媛県	12.8	45	11.2	46	12.2	35	7.0	44	7.2	36	6.4	45
高知県	13.6	40	12.6	38	13.9	13	7.7	39	7.4	32	6.5	40
福岡県	15.5	18	14.4	16	13.7	15	8.8	15	8.4	14	8.0	9
佐賀県	14.6	28	14.0	25	13.3	22	8.4	24	8.5	12	7.2	29
長崎県	15.5	18	15.0	13	13.6	18	8.5	20	8.9	4	8.4	2
熊本県	12.3	46	10.7	47	11.6	40	7.3	42	6.5	45	6.5	40
大分県	13.8	36	12.2	41	11.4	42	7.8	37	6.5	43	6.0	47
宮崎県	13.7	38	11.5	43	12.0	36	8.3	28	6.3	47	6.5	42
鹿児島県	14.8	27	13.8	27	13.5	19	6.9	47	6.8	40	6.9	33
沖縄県	15.8	16	17.1	2	18.1	2	7.7	38	8.0	23	7.3	27

表4. 都道府県別75歳未満年齢調整死亡率(5年平均)の推移： 肝がん(男女別)

都道府県	男性						女性					
	第1期 (1999~ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004~ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009~ 2013年)	順位 (高い順)	第1期 (1999~ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004~ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009~ 2013年)	順位 (高い順)
全国	21.2	—	16.0	—	11.2	—	5.6	—	4.3	—	3.0	—
北海道	17.9	33	15.5	27	12.2	19	4.4	39	3.6	37	2.9	24
青森県	16.5	36	16.0	23	13.4	12	4.9	31	4.0	26	2.9	24
岩手県	13.5	42	10.8	42	10.1	30	3.8	43	3.4	41	2.6	36
宮城県	13.9	41	12.2	39	8.5	44	3.9	42	3.4	40	2.7	35
秋田県	12.9	43	10.8	43	8.6	43	3.7	45	2.9	44	2.1	45
山形県	12.2	45	10.0	45	7.8	45	3.7	44	3.2	42	2.0	46
福島県	15.3	38	12.6	38	10.3	29	4.5	35	3.9	27	2.5	39
茨城県	19.9	24	15.6	26	11.4	23	4.2	40	3.9	30	2.5	41
栃木県	20.0	22	16.6	21	11.4	22	4.8	32	3.9	32	3.2	21
群馬県	17.7	34	14.1	29	10.8	25	5.3	25	4.2	23	3.2	20
埼玉県	17.9	32	13.5	34	9.6	35	5.0	30	3.7	35	2.7	33
千葉県	19.9	25	14.8	28	10.0	32	4.5	36	3.5	38	2.6	37
東京都	19.4	26	14.0	30	10.1	31	5.2	26	3.9	28	2.5	40
神奈川県	18.8	28	13.4	35	9.5	38	5.0	29	3.9	29	2.5	38
新潟県	11.0	46	9.8	46	7.4	47	3.5	46	2.6	46	1.8	47
富山県	15.2	39	11.6	41	9.2	40	3.9	41	2.9	45	2.8	26
石川県	17.5	35	13.5	32	10.4	28	5.7	19	4.2	24	2.7	32
福井県	16.2	37	13.3	36	9.5	37	5.4	23	4.7	16	3.7	7
山梨県	26.3	9	20.3	9	13.9	7	6.5	11	5.3	8	3.2	19
長野県	12.7	44	10.4	44	7.4	46	4.4	38	3.1	43	2.1	44
岐阜県	18.4	30	13.5	33	9.8	34	5.1	28	3.7	36	2.8	28
静岡県	23.1	17	16.9	18	10.8	26	4.7	34	3.8	34	2.8	27
愛知県	18.7	29	13.8	31	9.6	36	5.1	27	3.9	31	2.8	30
三重県	18.3	31	12.8	37	8.8	42	5.3	24	3.5	39	2.4	43
滋賀県	14.7	40	12.0	40	9.2	39	4.5	37	3.8	33	2.8	31
京都府	19.9	23	15.7	25	11.3	24	6.1	15	4.5	20	3.0	23
大阪府	31.2	2	20.9	6	13.6	9	8.4	2	5.7	4	3.7	10
兵庫県	27.6	7	19.4	13	13.1	16	7.4	6	5.2	9	3.7	8
奈良県	24.1	13	16.9	19	10.0	33	6.1	14	4.7	17	2.7	34
和歌山県	28.7	6	21.1	5	14.3	6	7.4	5	5.5	6	3.6	12
鳥取県	23.7	15	20.7	7	14.9	5	4.7	33	5.1	10	3.4	15
島根県	23.6	16	19.0	14	11.7	20	5.5	22	5.0	14	3.3	18
岡山県	23.9	14	17.6	17	11.7	21	5.7	20	4.6	18	3.0	22
広島県	30.6	4	22.4	3	15.2	4	7.7	4	5.9	3	3.9	3
山口県	25.3	12	20.1	11	12.7	17	7.2	7	5.1	12	3.4	17
徳島県	26.5	8	19.8	12	13.9	8	6.6	10	5.4	7	3.8	6
香川県	21.8	21	16.1	22	10.8	27	5.7	21	4.8	15	2.8	29
愛媛県	29.3	5	21.5	4	16.5	2	5.8	16	4.5	19	3.9	5
高知県	22.3	19	17.7	15	13.5	10	5.7	17	4.4	21	3.7	9
福岡県	35.0	1	24.8	2	16.2	3	8.1	3	7.0	2	4.1	2
佐賀県	31.1	3	25.6	1	17.7	1	9.4	1	7.7	1	4.5	1
長崎県	26.1	10	20.3	8	13.5	11	6.7	9	5.0	13	3.7	11
熊本県	25.7	11	20.2	10	13.2	14	5.7	18	5.1	11	3.9	4
大分県	22.7	18	17.6	16	13.3	13	7.2	8	5.5	5	3.6	13
宮崎県	18.8	27	15.9	24	13.1	15	6.2	13	4.1	25	3.6	14
鹿児島県	21.9	20	16.7	20	12.3	18	6.3	12	4.3	22	3.4	16
沖縄県	9.6	47	9.7	47	8.9	41	2.8	47	2.6	47	2.5	42

表5. 都道府県別75歳未満年齢調整死亡率（5年平均）の推移：肺がん（男女別）

都道府県	男性						女性					
	第1期 (1999～ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004～ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009～ 2013年)	順位 (高い順)	第1期 (1999～ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004～ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009～ 2013年)	順位 (高い順)
全国	26.3	—	24.7	—	23.5	—	7.3	—	7.1	—	6.9	—
北海道	28.9	5	29.0	3	28.9	2	8.3	2	8.6	1	9.3	1
青森県	31.3	1	29.1	2	29.7	1	7.4	13	7.1	13	7.1	10
岩手県	26.1	24	23.4	34	22.4	30	6.3	37	5.5	45	6.1	33
宮城県	26.7	20	24.8	18	23.6	16	7.1	19	6.5	28	6.8	16
秋田県	25.8	27	23.4	33	23.1	18	6.3	38	6.1	38	5.7	39
山形県	26.9	17	23.9	26	22.5	27	6.9	24	6.2	37	5.1	47
福島県	25.8	26	23.5	31	22.5	26	7.2	15	6.9	19	6.1	32
茨城県	25.7	28	24.4	21	21.6	40	6.8	30	6.6	26	6.4	24
栃木県	24.9	32	23.7	29	22.3	32	6.5	34	7.1	16	6.3	28
群馬県	24.4	40	22.3	43	21.6	41	6.3	39	6.5	29	6.7	17
埼玉県	24.8	36	24.2	22	22.5	28	7.2	16	7.2	12	6.9	14
千葉県	24.7	37	23.5	32	22.0	33	6.9	24	6.9	18	6.6	21
東京都	25.5	30	23.7	27	22.8	24	8.0	6	7.4	8	7.6	5
神奈川県	24.1	41	22.4	42	21.9	34	7.7	9	7.3	9	7.0	11
新潟県	27.0	13	25.2	13	23.1	19	6.1	42	5.8	43	5.9	36
富山県	24.9	34	23.6	30	21.5	43	6.1	41	5.4	46	5.3	45
石川県	27.0	15	25.0	15	24.0	13	6.9	23	7.2	11	6.0	34
福井県	24.7	39	24.0	24	22.4	31	7.1	20	6.0	40	5.7	40
山梨県	22.4	46	20.5	46	18.3	46	6.1	43	6.4	31	6.3	27
長野県	19.0	47	18.0	47	17.1	47	5.6	47	5.9	41	5.2	46
岐阜県	24.9	33	22.8	39	22.6	25	6.8	27	6.5	27	6.4	23
静岡県	24.0	43	21.5	45	21.6	38	6.8	29	6.4	30	6.2	30
愛知県	26.9	18	26.1	7	24.6	9	8.0	7	7.6	6	7.2	9
三重県	26.8	19	25.0	14	25.0	7	7.4	14	7.1	17	6.2	29
滋賀県	28.7	6	24.0	25	21.8	35	7.0	21	6.6	22	5.7	37
京都府	28.6	7	26.4	6	23.9	14	8.2	3	7.7	5	7.7	4
大阪府	30.3	3	28.6	4	26.6	5	8.9	1	8.6	2	8.1	2
兵庫県	28.3	8	25.5	11	25.1	6	7.7	10	7.5	7	7.0	12
奈良県	27.1	11	25.8	9	22.9	23	8.2	4	6.6	25	6.9	15
和歌山県	30.7	2	30.3	1	27.0	4	7.6	12	6.7	20	7.8	3
鳥取県	26.9	16	25.5	10	27.2	3	7.8	8	7.1	15	7.5	6
島根県	22.6	45	25.4	12	21.5	42	6.0	45	5.2	47	5.3	43
岡山県	26.1	23	23.7	28	23.0	21	5.7	46	6.0	39	5.7	37
広島県	26.5	21	24.7	20	23.1	20	6.5	35	7.3	10	6.7	18
山口県	27.4	10	24.8	19	24.2	11	7.2	17	7.9	3	7.0	13
徳島県	27.0	14	24.9	17	21.6	36	6.2	40	5.8	42	5.4	42
香川県	25.9	25	23.0	38	22.9	22	6.8	28	6.4	33	6.2	31
愛媛県	25.7	29	24.2	23	23.2	17	7.2	18	5.7	44	6.0	35
高知県	24.7	38	23.0	37	24.0	12	6.7	32	6.3	35	7.2	8
福岡県	27.1	12	25.9	8	24.7	8	8.1	5	7.9	4	7.3	7
佐賀県	26.3	22	24.9	16	23.9	15	6.4	36	6.7	21	6.4	25
長崎県	29.4	4	27.7	5	24.6	10	7.7	11	7.1	14	6.7	19
熊本県	22.9	44	22.1	44	20.9	44	6.8	26	6.6	24	6.7	20
大分県	24.1	42	22.5	41	21.6	39	6.6	33	6.3	36	6.4	26
宮崎県	24.9	35	22.7	40	21.6	36	6.1	44	6.4	32	5.7	41
鹿児島県	25.2	31	23.4	35	22.5	28	6.7	31	6.6	23	6.6	22
沖縄県	28.1	9	23.3	36	20.4	45	7.0	22	6.3	34	5.3	44

表6. 都道府県別75歳未満年齢調整死亡率(5年平均)の推移：女性乳がん・子宮がん

都道府県	女性乳がん						子宮がん					
	第1期 (1999~ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004~ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009~ 2013年)	順位 (高い順)	第1期 (1999~ 2003年)	順位 (高い順)	第2期 (2004~ 2008年)	順位 (高い順)	第3期 (2009~ 2013年)	順位 (高い順)
全国	10.0	—	10.6	—	10.6	—	5.2	—	5.1	—	5.3	—
北海道	10.8	3	11.2	7	11.8	3	5.4	15	5.1	22	5.3	20
青森県	10.5	5	12.2	2	11.7	5	4.4	38	5.1	20	6.0	3
岩手県	9.1	27	9.3	38	10.2	24	4.3	40	5.7	3	4.9	33
宮城県	10.2	13	11.5	6	10.5	23	4.2	42	5.0	27	4.6	38
秋田県	9.5	20	10.2	20	11.0	13	4.5	35	4.5	37	5.0	29
山形県	8.6	37	9.5	31	10.1	27	3.8	45	4.0	45	4.9	31
福島県	9.0	30	10.2	21	9.2	37	4.7	32	4.4	39	4.7	36
茨城県	10.4	8	10.6	17	10.5	22	5.8	4	5.5	6	6.0	4
栃木県	9.3	22	10.6	15	10.6	19	6.2	2	5.8	2	5.9	6
群馬県	10.4	6	10.3	19	11.3	8	5.2	24	5.1	19	5.8	9
埼玉県	10.7	4	11.6	5	11.7	6	5.5	13	5.4	12	5.8	10
千葉県	10.4	7	11.1	10	10.7	16	5.8	5	5.5	9	5.6	15
東京都	12.2	1	12.2	1	12.0	1	5.7	6	5.6	4	5.3	23
神奈川県	10.9	2	11.7	3	11.9	2	5.4	17	5.4	13	5.2	24
新潟県	9.2	26	11.0	13	10.6	18	4.1	43	4.5	38	4.0	46
富山県	9.2	25	11.0	12	10.5	21	3.3	47	4.2	44	4.2	44
石川県	10.1	14	10.0	22	10.7	17	4.6	33	4.4	42	4.4	42
福井県	7.9	43	9.3	39	8.1	47	4.3	39	4.2	43	4.5	41
山梨県	9.1	28	9.4	35	8.9	41	4.9	30	4.4	41	4.9	30
長野県	8.3	42	9.3	36	9.7	33	4.5	36	5.1	21	5.2	26
岐阜県	10.2	12	9.5	29	9.8	31	5.3	18	5.4	10	5.8	11
静岡県	9.7	18	11.7	4	11.1	9	5.1	26	5.0	24	5.6	13
愛知県	10.3	11	10.0	23	10.0	28	5.3	20	5.1	18	5.3	22
三重県	9.3	24	8.4	46	8.6	43	4.5	37	4.6	33	4.7	37
滋賀県	8.8	35	9.1	41	8.9	40	4.3	41	4.6	34	3.9	47
京都府	9.8	16	9.9	25	10.1	26	4.6	34	5.2	17	5.0	27
大阪府	10.3	10	10.8	14	10.9	15	5.5	12	5.2	16	5.3	20
兵庫県	9.0	29	9.5	30	9.2	38	5.3	21	5.5	7	4.9	33
奈良県	8.6	36	9.9	24	9.6	35	5.0	27	4.4	40	5.4	19
和歌山県	8.5	41	9.9	26	9.1	39	5.0	29	5.0	24	4.9	32
鳥取県	7.9	44	9.3	37	11.1	11	5.5	14	5.0	26	5.8	8
島根県	8.9	31	8.9	43	8.4	46	3.5	46	4.0	46	4.3	43
岡山県	8.5	40	8.6	45	10.6	20	3.9	44	3.9	47	4.0	45
広島県	9.4	21	9.2	40	9.4	36	4.8	31	4.5	35	4.5	40
山口県	9.3	23	9.4	34	11.1	9	5.2	22	5.3	15	5.5	17
徳島県	8.5	38	9.4	32	8.5	44	5.5	11	5.1	23	5.5	16
香川県	7.6	47	8.3	47	8.4	45	5.2	23	4.8	30	4.8	35
愛媛県	9.9	15	11.1	8	9.6	34	5.3	19	4.9	28	5.2	25
高知県	7.8	45	9.6	28	9.8	30	5.0	28	4.6	32	5.0	28
福岡県	10.3	9	11.1	9	11.1	12	5.9	3	5.5	8	5.6	12
佐賀県	9.7	17	11.0	11	11.8	4	5.6	7	4.8	31	5.9	5
長崎県	9.6	19	10.6	16	11.3	7	5.6	8	5.3	14	5.5	18
熊本県	8.8	34	9.7	27	10.2	25	5.4	16	5.4	11	5.6	14
大分県	8.5	39	10.4	18	9.9	29	5.5	9	4.8	29	4.6	39
宮崎県	7.8	46	9.4	33	8.6	42	5.5	9	5.6	5	6.4	2
鹿児島県	8.9	33	8.7	44	9.7	32	5.1	25	4.5	36	5.9	7
沖縄県	8.9	32	9.1	42	11.0	14	6.6	1	6.4	1	7.2	1

表 7-1. 都道府県別がん予防危険因子：喫煙率および食塩摂取量

都道府県	喫煙率(%)				食塩平均摂取量(1日当たりg)			
	成人男性		成人女性		成人男性		成人女性	
	(2006~ 2010年平均)	順位 (高い順)	(2007年)	順位 (高い順)	(2006~ 2010年平均)	順位 (多い順)	(2006~ 2010年平均)	順位 (多い順)
全国	37.2	—	12.7	—	11.6	—	10.0	—
北海道	42.6	4	20.6	1	11.6	29	10.0	27
青森県	44.8	1	14.7	3	13.0	2	10.9	5
岩手県	39.7	16	10.2	27	12.0	21	10.0	25
宮城県	41.4	9	14.3	6	12.5	7	10.7	9
秋田県	40.2	14	11.1	21	11.9	23	9.9	33
山形県	35.9	33	9.9	31	12.7	5	10.8	6
福島県	40.4	12	12.2	16	13.0	3	11.0	2
茨城県	39.1	17	11.8	17	12.4	10	10.9	3
栃木県	41.5	7	12.7	9	12.5	8	10.6	11
群馬県	32.3	46	12.4	15	12.4	12	10.8	7
埼玉県	37.7	22	14.4	5	12.2	14	10.5	12
千葉県	35.3	36	14.0	7	12.0	22	10.5	14
東京都	33.7	42	14.9	2	11.7	28	10.1	20
神奈川県	34.5	38	14.7	3	12.1	16	10.3	18
新潟県	38.6	19	11.4	18	12.2	15	10.0	24
富山県	41.9	6	9.6	35	11.9	24	10.3	17
石川県	35.7	34	12.5	14	12.3	13	10.4	15
福井県	31.5	47	8.1	45	12.9	4	10.7	10
山梨県	42.5	5	12.6	12	13.3	1	11.2	1
長野県	33.3	44	8.7	43	12.5	6	10.7	8
岐阜県	33.6	43	9.6	35	11.4	35	9.7	39
静岡県	36.1	30	10.7	22	12.0	20	10.0	29
愛知県	38.5	20	12.7	9	11.5	34	9.9	32
三重県	36.5	26	10.2	27	12.1	17	10.1	21
滋賀県	36.0	32	9.2	41	11.4	37	10.1	19
京都府	36.3	29	12.7	9	11.5	31	9.8	34
大阪府	36.5	25	13.8	8	11.1	43	9.5	44
兵庫県	34.6	37	10.5	25	11.5	33	10.0	28
奈良県	37.4	23	9.5	38	12.1	18	9.9	30
和歌山県	44.7	2	11.3	19	12.4	11	10.3	16
鳥取県	43.7	3	8.2	44	12.0	19	10.9	4
島根県	37.8	21	7.0	47	12.5	9	10.5	13
岡山県	38.6	18	10.1	29	11.5	30	9.6	41
広島県	33.8	41	11.3	19	11.8	25	9.7	36
山口県	40.6	11	9.9	31	11.2	42	9.8	35
徳島県	34.3	39	9.9	31	11.3	40	9.2	46
香川県	37.2	24	9.3	40	11.0	45	10.0	26
愛媛県	40.4	13	9.8	34	11.8	26	9.9	31
高知県	41.4	8	10.6	23	11.4	38	9.6	40
福岡県	41.0	10	12.6	12	11.4	36	9.3	45
佐賀県	39.8	15	10.6	23	10.9	46	9.7	37
長崎県	36.1	31	9.6	35	11.7	27	9.6	43
熊本県	32.7	45	9.5	38	11.2	41	9.6	42
大分県	36.3	28	10.0	30	11.1	44	9.7	38
宮崎県	33.9	40	9.1	42	11.3	39	10.0	23
鹿児島県	36.5	27	7.9	46	11.5	32	8.1	47
沖縄県	35.7	35	10.5	25	9.5	47	10.1	22

出典：合計特殊出生率：人口動態統計；成人女性喫煙率：国民生活基礎調査(2007年)；それ以外：平成22年国民健康・栄養調査報告

表 7-2. 都道府県別がん予防危険因子： 野菜摂取量および飲酒習慣者の割合

都道府県	野菜平均摂取量(1日当たりg)				飲酒習慣者の割合	
	成人男性 (2006~ 2010年平均)	順位 (少ない 順)	成人女性 (2006~ 2010年平均)	順位 (少ない 順)	男性 (2006~ 2010年平均)	順位 (高い順)
全国	301.4	—	285.0	—	35.9	—
北海道	271.6	5	263.6	11	33.1	37
青森県	291.6	17	275.4	19	51.6	1
岩手県	320.6	37	301.3	35	46.1	5
宮城県	324.3	40	308.2	39	40.2	8
秋田県	311.1	32	290.6	27	46.9	4
山形県	352.4	45	333.5	44	36.8	16
福島県	349.7	44	317.7	41	34.6	26
茨城県	317.8	36	304.7	38	35.4	23
栃木県	323.9	39	302.5	36	34.0	31
群馬県	329.0	41	312.3	40	31.7	42
埼玉県	310.9	30	299.8	33	36.2	21
千葉県	290.5	16	296.8	31	36.4	20
東京都	298.6	22	290.6	28	36.6	18
神奈川県	297.8	21	284.7	24	37.1	15
新潟県	359.9	46	327.4	43	42.5	6
富山県	312.8	33	304.6	37	39.8	9
石川県	310.9	31	291.7	29	33.2	36
福井県	348.6	43	335.2	45	31.9	41
山梨県	343.0	42	336.5	46	33.3	35
長野県	378.5	47	352.6	47	36.5	19
岐阜県	292.5	18	276.2	20	33.0	38
静岡県	303.9	27	287.2	26	29.5	46
愛知県	286.2	13	271.0	15	32.1	40
三重県	300.9	24	273.8	18	28.6	47
滋賀県	281.9	10	279.9	22	34.6	28
京都府	293.4	19	272.5	17	37.5	13
大阪府	280.3	9	259.8	8	38.3	11
兵庫県	286.7	14	277.8	21	35.5	22
奈良県	309.1	29	268.3	13	34.0	32
和歌山県	282.2	11	243.2	3	35.2	24
鳥取県	294.0	20	263.2	10	48.5	2
島根県	323.8	38	320.7	42	48.3	3
岡山県	314.2	34	281.9	23	36.7	17
広島県	301.9	25	267.1	12	37.2	14
山口県	279.9	8	259.2	7	33.6	33
徳島県	245.5	1	241.3	2	30.1	45
香川県	266.2	2	228.7	1	38.1	12
愛媛県	288.4	15	301.3	34	32.5	39
高知県	303.3	26	299.0	32	34.3	30
福岡県	284.4	12	260.0	9	33.5	34
佐賀県	270.2	4	252.6	5	35.1	25
長崎県	273.9	7	257.6	6	34.6	27
熊本県	315.6	35	286.8	25	39.3	10
大分県	271.7	6	269.1	14	34.4	29
宮崎県	299.0	23	272.3	16	40.3	7
鹿児島県	307.3	28	294.1	30	30.8	43
沖縄県	266.4	3	248.9	4	30.8	43
出典：合計	301.396322		285.014307			

表 7-3. 都道府県別がん予防危険因子：肥満の割合および出生率

都道府県	肥満の割合		合計特殊出生率	
	男性 (2006～ 2010年平均)	順位 (高い順)	2000年	順位 (低い順)
全国	31.1	—	1.36	—
北海道	38.5	8	1.23	2
青森県	38.0	9	1.47	21
岩手県	38.7	7	1.56	35
宮城県	39.5	6	1.39	11
秋田県	31.2	21	1.45	14
山形県	29.3	31	1.62	41
福島県	40.3	5	1.65	44
茨城県	31.2	22	1.47	21
栃木県	40.5	4	1.48	26
群馬県	29.6	28	1.51	28
埼玉県	31.0	23	1.30	5
千葉県	31.7	17	1.30	5
東京都	30.5	24	1.07	1
神奈川県	30.3	25	1.28	3
新潟県	27.7	36	1.51	28
富山県	29.6	27	1.45	14
石川県	28.4	34	1.45	14
福井県	22.5	46	1.60	40
山梨県	27.2	39	1.51	28
長野県	25.7	40	1.59	39
岐阜県	29.2	33	1.47	21
静岡県	25.2	43	1.47	21
愛知県	29.4	30	1.44	13
三重県	29.2	32	1.48	26
滋賀県	23.0	45	1.53	33
京都府	25.6	41	1.28	3
大阪府	31.4	19	1.31	8
兵庫県	27.7	37	1.38	10
奈良県	32.6	16	1.30	5
和歌山県	31.5	18	1.45	14
鳥取県	25.1	44	1.62	41
島根県	27.8	35	1.65	44
岡山県	27.5	38	1.51	28
広島県	29.4	29	1.41	12
山口県	22.1	47	1.47	21
徳島県	25.4	42	1.45	14
香川県	33.0	15	1.53	33
愛媛県	37.6	10	1.45	14
高知県	29.8	26	1.45	14
福岡県	31.3	20	1.36	9
佐賀県	36.5	12	1.67	46
長崎県	33.7	13	1.57	37
熊本県	37.3	11	1.56	35
大分県	44.7	3	1.51	28
宮崎県	33.5	14	1.62	41
鹿児島県	45.2	1	1.58	38
沖縄県	45.2	1	1.82	47

出典： 合計特殊出生率： 人口動態統計； 成人女性喫煙率： 国民生活基礎調査(2007年)；
それ以外： 平成22年国民健康・栄養調査報告

表 8. 地域ブロック別肝炎ウイルス感染率

地域ブロック	C型肝炎ウイルス(%)		B型肝炎ウイルス(%)	
	40～74歳 (2002～ 2006年度)	順位 (高い順)	40～74歳 (2002～ 2006年度)	順位 (高い順)
全国	0.63%	—	0.71%	—
北海道	0.46%	7	1.43%	1
東北	0.40%	8	0.87%	3
関東	0.57%	5	0.56%	7
北陸/東海	0.69%	4	0.56%	7
近畿	0.52%	6	0.64%	6
中国	0.70%	3	0.78%	4
四国	0.86%	1	0.73%	5
九州	0.80%	2	0.96%	2

出典：厚生労働科学研究費補助金「肝炎ウイルス感染状況・長期経過と予後調査及び治療導入対策に関する研究」平成22年度報告書

5. 参考文献

- 1) 国立がん研究センターがん情報サービスグラフデータベース (http://gdb.ganjoho.jp/graph_db/index?lang=ja). 2015年9月20日.
- 2) 厚生労働省. 平成22年国民健康・栄養調査報告 (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eiyou/h22-houkoku.html>). 2015年9月20日.
- 3) 田中純子. 厚生労働科学研究費補助金「肝炎ウイルス感染状況・長期経過と予後調査及び治療導入対策に関する研究」平成22年度報告書, 2011.
- 4) 松田彩子, 片野田耕太. 第2章 都道府県別がん死亡. 祖父江友孝, 片野田耕太, 味木和喜子, 津熊秀明, 井岡亜希子, 編. がん・統計白書2012-データに基づくがん対策のために. 東京: 篠原出版新社, 2012: 15-42.

Summary

[Objective]

Cancer mortality data by prefecture are annually published as a part of the Vital Statistics, and data for age-standardized rates (ASR) are also available at the Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center. However, annual statistics is unstable and hard to interpret especially for small-size prefectures. This paper aimed to provide prefectural data for 5-year average ASR of mortality during

the recent 15 years, and for major cancer preventive/risk factors.

[Methods]

Five-year average ASRs of mortality under age 75, by prefecture, sex, and cancer site, were obtained from the Graph Database in the Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center. The analyzed 5-year periods were 1st: 1999-2003, 2nd: 2004-2008, and 3rd: 2009-2013. Data for preventive/risk factors were obtained from the National Health and Nutrition Survey, a research report, and the Vital Statistics.

[Results]

Osaka had the highest ASR of cancer mortality in the 1st period followed by Aomori, Fukuoka, Saga, and Wakayama, for both sexes combined. The same set of 5 prefectures occupied the top 5 prefectures in the 2nd period, whereas the top 5 prefectures in the 3rd period were Aomori, Hokkaido, Akita, Osaka, and Tottori, in this order. Aomori had the highest male smoking prevalence followed by Wakayama, Tottori, Hokkaido, and Yamanashi during the 5 years of 2006-2010. Average salt intake was high in Tohoku, Koshin, and Northern Kanto areas in the same period. The prevalence of hepatitis C virus was high in Kyushu and Shikoku areas in 2005.

[Discussion] High cancer mortality areas in Japan shifted from high liver cancer areas to other areas during the period between the late 1990s and 2010s. The 5 prefectures with the highest all-cancer mortality tended to be ranked high in multiple cancer sites. These prefectures also tended to be ranked high in cancer preventive/risk factors. The statistics of cancer mortality and preventive/risk factors should be utilized for problem finding and priority setting in each prefecture, and eventually for building and implementing effective cancer control.